

自治会町内会長 各位
地区連合自治会町内会長 各位

南消防署長 小出 健

令和 3 年度家庭防災員研修受講者及び連絡員の推薦について（御依頼）

大寒の候 ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、地域の防火・防災活動の推進に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、家庭防災員研修は「自助から始まり、地域における防災活動の担い手としても活躍できる家庭防災員の養成」を目指した研修制度として、毎年多くの方々に受講していただいております。

つきましては、何かと御多用とは存じますが、令和 2 年度も引き続き家庭防災員研修受講者等を、御推薦いただきますよう御依頼申し上げます。

また、チラシ「家庭防災員研修受講者募集」につきましても、各戸回覧を併せてお願い申し上げます。

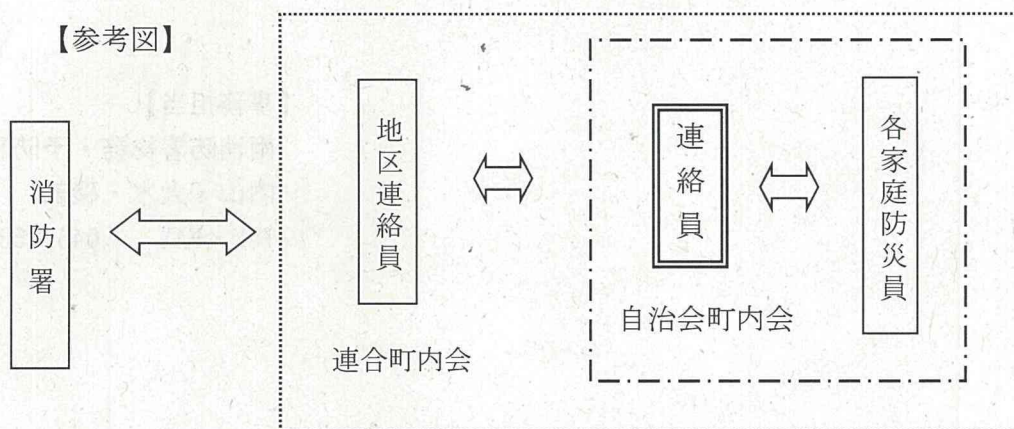
1 連絡員等について

(1) 貴自治会町内会の中から、連絡員（＊）の方を必ず推薦してください。

（＊）連絡員は、消防署と家庭防災員との連絡調整をしていただきます。

(2) 連絡員の推薦された方の中から、連合町内会の地区連絡員を後日選出していただきます。

【参考図】



裏面あり

2 研修受講者について

自治会町内会ごとに、推薦をお願いいたします。推薦に当たっては、既に研修を受講されている方でも構いません。

なお、貴自治会町内会の実情等により、推薦者がいない場合はその旨お伝えください。

3 推薦期限

令和3年3月31日(水)

4 記入要領

(1) 連絡員

推薦される方の氏名・住所・電話番号及び研修受講の有無を御記入ください。

(2) 研修受講者

推薦される方の氏名(ふりがな)・住所・電話番号を漏れのないよう御記入ください。

なお、推薦をいただけない場合、その旨御記入ください。

5 添付書類

(1) 家庭防災員研修受講者及び連絡員推薦書・・・別添

(2) 返信用封筒(郵送用切手添付)

(3) チラシ「家庭防災員研修受講者募集」(各戸回覧用)

6 その他

(1) 研修を受講していただくと、横浜市長名の修了証が交付されます。

(2) 御推薦をいただいた皆さまには、各研修会の御案内をさせていただきます。

(3) なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今後の状況によっては研修開催方法の変更等(中止・延期を含む)を行うことがあります。

【事務担当】

南消防署総務・予防課

内山・大木・磯部

TEL・FAX 045-253-0119

別添

令和 年 月 日

南 消 防 署 長

自治会町内会名 _____

会 長 名 _____

電 話 _____

家庭防災員研修受講者及び連絡員推薦書

ふりがな		南区	
連絡員 氏 名		住所	電話
研修受講の有無		(受講する ・ 受講しない)	

※ 研修を受講するにチェックされた方には、研修の案内を送付させていただきます。

令和3年度の家庭防災員研修受講者として次の方を推薦いたします。

ふりがな 氏 名	住 所	電 話
	南区	
	南区	
	南区	

◎ 依頼事項

- ・ 推薦された研修受講者の情報は、連絡員に提供させていただきますので、御了承ください。
- ・ 該当者がいない場合は、「該当なし」と御記入ください。
- ・ 過去に研修を受講されている方でも、受講可能です。
- ・ 令和3年3月31日（水）までに、同封の返信用封筒で御返送ください。

連絡先 南消防署総務・予防課予防係
電 話 045(253)0119

～横浜市消防局からのお知らせ～

家庭防災員 研修受講者 募集



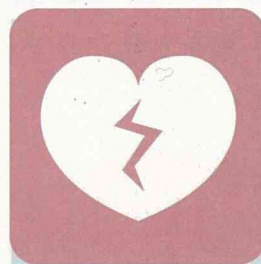
火災



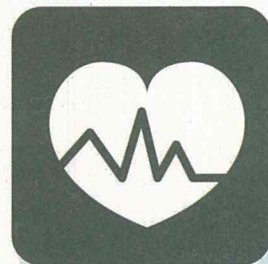
風水害



地震



AED



心肺蘇生

研修受講要領

- 申込み：自治会・町内会を通じて推薦を受けて頂くようお願いします。
- 要件：満15歳以上の市内在住の方で、性別は問いません。
- 研修期間：1年間（過去に家庭防災員の研修を修了した方も受講できます。）
- 日程・場所：詳細は、各区の消防署からお知らせします。
- 修了証：研修修了者には市長名の「修了証」を交付します。

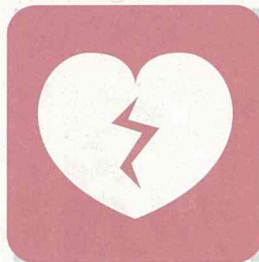
主な研修内容

出火防止対策や救命処置など、災害から身を守るための知識や技術を学べます。



防火研修

住宅防火対策など。



救急研修

救命処置要領
(AEDを含めた心肺蘇生法)
など。



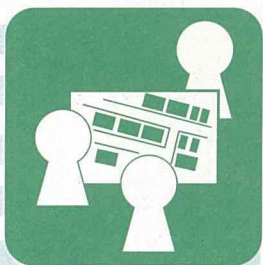
地震研修

地震の知識や対応方法
など。



風水害研修

風水害の知識や対応方法
など。



災害図上訓練 (DIG)研修

参加者が地図に様々な情報
を書き込み、防災対策を
検討する訓練です。



スキルアップ研修

各区の実情・家庭防災員の
要望に応じたカリキュラム
(選択制)

*約3時間の研修を3～4回で修了します。(各消防署により時間と回数が異なる場合があります。)

*平日以外にも研修を行います。

*研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。

*研修内容等については、各消防署へお問い合わせ下さい。

各消防署連絡先

鶴見消防署	503-0119
神奈川消防署	316-0119
西消防署	313-0119
中消防署	251-0119
南消防署	253-0119
港南消防署	844-0119
保土ヶ谷消防署	342-0119
旭消防署	951-0119
磯子消防署	753-0119

金沢消防署	781-0119
港北消防署	546-0119
緑消防署	932-0119
青葉消防署	974-0119
都筑消防署	945-0119
戸塚消防署	881-0119
栄消防署	892-0119
泉消防署	801-0119
瀬谷消防署	362-0119

令和2年11月発行 横浜市消防局予防課
〒240-0001 横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9
電話 045-334-6406 FAX 045-334-6610

デザイン制作 横浜デジタルアーツ専門学校